

會 說 演 大 題 問 勤 勞 友 友

期日 大正十年三月一日午後六時開會
會場 神田美土代町青年會館

労働者——無産者——何物もない、我等の憲法表示としての凡ての權は、プロレタリアの獨尊することである。衆も紙も奪はれた。そうして唯一最大の發展機關としての廣設する時は自金を投じなければならぬ。然し我等は正義の爲め、人類共存の爲め、他（までも）連續的に戦時しなければならぬ。そこで我等は我等同志に依つて一大演説會開催の計畫をした。

退会の形式は一切破り、少しでも新しい形式所謂労働者の辯士を多く、然も入場料を徴収して決行するのである。

無産者の集合の一例として無産者同志の集出にて開催する事が出来る。といふことを知ると同時に一つの團體的行動の現はれとして入場料を強出してもらいたい。

辯士として労働者が多く出席する理由は、労働運動は労働者の自主的運動でなければならぬと、強く主張するにあらからて將來必ず我等労働者の力で出来得る事を暴露し、切望して居るからである。

諸君に切望、これ等の理由に依る、この集會を諸君に依つて意義めらしめられよ。

一般無産者諸君——來り開け、我等の打ち振ふ腕の物變まじき唸りを、——喉は乾れ、血は流れ、遂に倒れ又起つて、絶叫せんとする、我等の聲を——

プログラム

- ◎開會の辭 高田和逸 司會者
- ◎労働運動の方向 高橋松五郎 芝浦支部
- ◎自費の叫び 坂本三三治 労働組合
- ◎賢實 藤原五郎 労働組合
- ◎自主的労働運動 正道會 諒助與三郎
- ◎闘争より闘争へ 佐友會 岡澤卯三郎
- ◎我等は生きたいと欲す 芝浦支部 小暮歌五郎
- ◎連續的突撃 正道會 稻生益太郎
- ◎破壊が建設か 東京連盟 山本豊太郎
- ◎自由への道 信友會 野村好太郎
- ◎労働運動の悪化 友愛會 松岡野太郎
- ◎新教育の徹底 啓明會 下中彌三郎
- ◎附級闘争の意義 植田好太郎
- ◎労働大形業より降りて日本總労働會 生久部

入場料 (金貳拾錢)

主 催 主 電 機 機 械 組 工 芝 浦 支 部

友愛會の脱退に就て 労働組合同盟會

去る六月四日労働組合同盟會代議員會に於て友愛會本部、東京鐵工組合、紡織労働組合、東京電機及機械工組合を代表して松岡勲吉氏より脱退の申出があつた。其の理由は「來るべき友愛會大會の準備として友愛會東京聯合會所屬の各支部組合を整理する必要があるから」と云ふのである。

労働組合同盟會は加入組合が如何なる理由によつて脱退するの自由である。之を拘束しないことは各組合の意思であり、規約の示すところである。友愛會の脱退も亦當然自由である。

併しながら、日本の労働組合運動に相當の重きをなし、其の一舉一動は日本労働組合運動に多大の影響を及ぼす友愛會の出處進退は多數労働者をして首肯せしむるに足るものでなくてはならぬ。組織なき労働者に組織を興へ、既設組合の聯合提携を促進する』を目的とした労働組合同盟會成立の主動的地位にあつた友愛會の脱退は、此の目的を不要と認めるか、若くは労働組合同盟會の存在が此の目的の達成に妨害をなすと認めるか、其の何れかでなくてはならぬ。友愛會は之を明にするところの社會的義務を負つて居るにも拘らず、敢て之をしないのは友愛會幹部諸君の労働組合運動に懸する責任のないことを示すものである。

一方、友愛會東京聯合會幹部の觀るところを以てすれば、労働組合同盟會の存在は友愛會東京聯合會の存在と相容れない、少なくとも其の發展を阻止するものである、と云ふ、これが組合利己心の發露となくして何であらう、彼等にして眞に組合の提携聯合を必要と信するならば、友愛會東京聯合會を了解して大合同の機運を促進すべきではないか、彼等の態度は、友愛會の傘下に一切の組合を包含して自己の指導的地位を維持せんとする職業的運動者の利己的行動である。

労働組合主義は現在總ての組合の奉ずる主義であるが、それには二つの根本的な傾向上の差がある。即ち一は資本主義打破を目的とするものであり、他は勞資協調を目的とするものである。近來、著しく進展して勞資協調的傾向の強くなつた友愛會幹部諸君は、此の根本的の差を曖昧にして、何人も否認しないところの労働組合主義を死も自己の専有ででもあるかのやうに擁護するのは醜態化し其も甚しきものと云ふべきである。

吾等は茲に斷乎として宣言する。

廣義なる資本主義を打破し、全労働階級の解放を期する平等の労働組合主義こそ眞の労働組合主義であり、其の然らざるものはヨシンはそれが労働者の團體であつても、畢竟、資本主義無産階級の精神と相去る遠からざる協調組合主義なることを。敢て宣言す。

大正十年六月

- | | |
|-----------|------------|
| 大日本工友會 | 日本印刷工組合信友會 |
| 日本交通労働組合 | 新聞工組合正道會 |
| 日本教員組合啓明會 | 日本鑛夫總同盟 |
| 出版工組合大進會 | 日本機械技工組合 |